

# vi エディターの使い方

システム運用掛

## 1. vi エディターの起動

ファイル名（ここでは abc）を指定して vi コマンド<sup>†</sup>を起動します。

```
% vi abc
```

```
█      カーソル
~
~
~
"abc" [New file]
```

vi エディター起動直後は " コマンドモード " になっています。この状態では文字は入力できません。

## 2. 文字の入力（カーソルの前に入力）

"i" と打って下さい。何も変化はありませんが、" 入力モード " になっています。以後キーボードから入力した文字が画面に表示されます。以下のように入力して下さい。

```
vi editor de abc wo input█
~
~
~
"abc" [New file]
```

## 3. 入力モードの解除

" コマンドモード " へ戻るためには ESC キー（エスケープキー）を押します。カーソルは行末の文字（t）の上に移動し、" コマンドモード " に戻りました。以下で説明する各コマンドが使えます。

```
vi editor de abc wo input█
~
~
~
"abc" [New file]
```

---

<sup>†</sup> SR8000/MPP 及び SR8000/128 には mule, nemacs (emacs) 等のエディターをインストールしておりません。これらのエディター及び一部のフリーソフトウェアには SR8000 システムで使用できないシステムコール等が使用されているためインストールできません。また、本センターではフリーソフトウェア全般につきましてもサポートを行っておりませんのでエディターは vi コマンドをご利用頂きますようお願い致します。

#### 4. カーソルの移動

キーの対応	キー	h	j	k	l
	移動				

"l"と打つとカーソルが左へと動きます。abc の a の文字上にカーソルを移動して下さい。

```
vi editor de abc wo input
~
~
~
"abc" [New file]
```

#### 5. 文字の削除、修正

"x"と打つとカーソル位置の1文字が消えます。3回押してabcを消して下さい。

```
vi editor de wo input
~
~
~
"abc" [New file]
```

再び"i"と打って"入力モード"にします。textと打ってESCキーを押して下さい。

```
vi editor de text wo input
~
~
~
"abc" [New file]
```

#### 6. ファイルへの保存

": "を押すとカーソルが画面左下に移動します。

```
vi editor de text wo input
~
~
~
:
```

"w"と打ちEnterキー（Returnキー）を押します。するとテキスト文字はファイルabcに保存されます。

```
vi editor de text wo input
~
~
~
:w
```

## 7. vi エディターの終了

vi エディターを終了するには ":" を押してから "q" リターンです。

```
vi editor de text wo input
~
~
~
:q
```

% █

No write と出て終了できない時は ":"w" (ファイルへの保存) を忘れていません。 ":"wq" リターンと打てばファイルへの保存後、vi エディターを終了します。

```
:w   ファイルへの保存
:q   エディターの終了
:q!  ファイルへの保存をしないでエディターを終了する
:wq  ファイルへの保存、エディターの終了
```

以上でファイル "abc" が作成されました。cat コマンドで確認してみましょう。

## 8. ファイルの編集

先ほど作成したファイル "abc" を書き換えてみましょう。再び vi エディターを起動します。

```
vi editor de text wo input
~
~
~
"abc" 1/31
```

## 9. 文字の入力 (行の追加)

2 行目に行を追加してみましょう。"o" を押して下さい。カーソルが下へ移動し、"入力モード" になります。

```
vi editor de text wo input
█
~
~
"abc" 1/31
```

そのまま文字を入力していきます。2 行目を書くことができます。

```
vi editor de text wo input
2 gyoume mo kaketa█
~
~
"abc" 1/31
```

ここで Enter キー (Return キー) を押すと 3 行目へと移ります。まだ "入力モード" は続いています。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketa
 3 gyoume mo kakeru█
~
"abc" 1/31
```

ここで ESC キー (エスケープキー) を押すと "コマンドモード" になります。カーソルを動かすコマンド "h" "j" "k" "l" を使って移動してみましょう。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketa█
 3 gyoume mo kakeru
~
"abc" 1/31
```

#### 10. 文字の入力 (カーソルの後に入力)

2 行目の末尾に文字を追加してみましょう。行末の文字 (a) の上にカーソルを移動し "a" と打つと "入力モード" になるので yo とでも打ってみてください。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketa█yo
 3 gyoume mo kakeru
~
"abc" 1/31
```

なぜ "a" を使うのでしょうか。カーソルの前に文字を入力する "i" では (a) の文字の前から書き込まれるので次のようになってしまいます。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketyoa█
 3 gyoume mo kakeru
~
"abc" 1/31
```

主な入力コマンドには次のようなものがあります。

- a カーソルの右側に文字を入力する
- i カーソルの左側に文字を入力する
- o カーソルのある行の下に文字を入力する。
- O カーソルのある行の上に文字を入力する

## 11. 行の削除

3行目の適当なところで" dd "と打つとその行が消えます。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketayo
 3 gyoume mo kakeru
~
"abc" 1/31
```

" dd "と打つと

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketayo
~
~
"abc" 1/31
```

## 12. 変更の取消

誤って行を削除するなどした時は" u "コマンドで最後に行われた変更を元に戻します。

```
vi editor de text wo input
 2 gyoume mo kaketayo
 3 gyoume mo kakeru
~
"abc" 1/31
```

ファイルに保存して vi エディターを終了しましょう。( :wq リターン )

## 主な vi エディターのコマンド

画面制御 コマンド	Ctrl-l	現在の画面を再表示する。
	Ctrl-y	画面を 1 行上にスクロールする。
	Ctrl-c	画面を 1 行下にスクロールする。
ページ コマンド	Ctrl-f	次の 1 画面を表示する。
	Ctrl-b	前の 1 画面を表示する。
	Ctrl-d	半画面下にスクロールする。
	Ctrl-u	半画面上にスクロールする。
カーソル移動 コマンド	j	カーソルを同じ桁で 1 行下に移動する。
	k	カーソルを同じ桁で 1 行上に移動する。
	h	カーソルを 1 桁左に移動する。
	l	カーソルを 1 桁右に移動する。
	Return	カーソルを次の行の先頭に移動する。
	0 (ゼロ)	カーソルを現在行の先頭に移動する。
	\$	カーソルを現在行の最後に移動する。
	スペース	カーソルを 1 文字進める。
	nG	カーソルを n 行目の先頭に移動する。n 省略の時、ファイルの最後の行。
	/pattern	次の pattern が現れるところにカーソルを進める。.
	?pattern	前の pattern が現れたところまでカーソルを戻す。
	n	最後に行なったパターン検索 / または ? を繰り返す。
テキスト入力 コマンド	a	カーソルの右側にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	A	カーソルのある行の行末にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	i	カーソルの左側にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	I	カーソルのある行の行頭にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	o	カーソルのある行の下にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	O	カーソルのある行の上にテキストを入力する。ESC で入力を終了する。
	Backspace	テキスト入力中、最後に入力した文字を削除する。
ESC	テキスト入力を終了する。	
テキスト削除 コマンド	dw	カーソルのある文字からその語 (ワード) の終わりまでを削除する。
	x	テキスト入力を終了する。
	dd	カーソルのある行を削除する。
	D, d\$	カーソルのある文字から行の終わりまでを削除する。
テキスト変更 コマンド	cw	カーソルのある文字からその語の終わりまでを削除する。
	C, c\$	カーソルのある文字から行の終わりまでを、文字列で置き換える。
	J	現在行と次の行をつなげる。
	r	カーソルのある文字を別の文字 に置き換える。
バッファ編集 コマンド	nY	現在行から n 行をヤंकする。n が省略されると、現在行をヤंकする。
	p	ヤंकしたテキストをカーソルの後に挿入する。
	P	ヤंकしたテキストをカーソルの前に挿入する。
ファイル編集 コマンド	:w name	ファイルをファイル名 name で保存する。
	:r name	ファイル名 name のファイルを読み込む。
vi の終了	:wq, ZZ	ファイルを保存して、エディターを終了する。
	:q, :q!	保存せずに、エディターを終了する。

